

新日本フィルハーモニー交響楽団 新・クラシックへの扉 夏の午後に聴くベートーヴェンとブラームス

“これからクラシックの人に、これからもクラシックの人に”をモットーに、新日本フィルが初心者とクラシック・ファンの方に贈る名曲シリーズ《新・クラシックへの扉》。同フィル40周年シーズンの最終回にあたる当公演を指揮するのは、元・音楽監督(1975～79年)として楽団の黎明期を支えた小泉和裕だ。揺るぎない安定感で音楽を構築する指揮姿は、近年ますます充実の度合いを深めている。

前半は、俊才ヴァイオリニスト郷古廉(ごこうすなお)が登場。「3大ヴァイオリン協奏曲」のひとつ、ベートーヴェンの協奏曲に挑む。現在はウィーンに留学中ということもあり、研鑽の成果と本場仕込みの解釈に期待したい。彼はまた、同フィルの首席客演指揮者やミュージック・アドバイザーを歴任した故・ゲルハルト・ボッセの愛弟子にあたるので、楽団とも親密で洗練された対話を聴かせてくれることだろう。

そして注目のメインは、ブラームスの



小泉和裕 © 竹原伸治 提供 東京都交響楽団

交響曲第1番。旋律美を際立たせるだけでなく、フォルムも立体的に彫琢しなければいけないという意味で、指揮者の手腕が大きく問われる難曲だ。小泉お得意の、厚い弦の響きを基調にした、凝縮感たっぷりの熱演を楽しみたい。



郷古廉

2日連続で午後2時に行われる当公演。平日割引で土曜日よりも500円安い“お得な”金曜日と、休日の午後をゆったり楽しめる“贅沢な”土曜日が用意されている。どちらを選んでも、盛り多い夏の午後になることはまちがいない。

文・渡辺謙太郎

★8月9日(金)、10日(土)・すみだトリフォニーホール ●発売中
 問 新日本フィル・チケットボックス03-5610-3815 <http://www.njp.or.jp>

Ticket

東日本大震災復興支援 子供たちに贈る音楽祭 2013

たくさんの「優しさ」と「ありがとう」を

東京・杉並の閑静な住宅街の一角に、佇む小さな音楽ホール「sonorium」。わずか100席ながら、本格的な設備と音響、スタインウェイのフルコンサート・グランドを備え、2007年のオープン以来、多くの演奏家を迎え、個性的な響きを紡いでいる。5周年を記念して昨年スタートした「子供たちに贈る音楽祭」は、特別なチャリティ・コンサート。売り上げの全額を、東日本大震災で被災した宮城・亶理町立荒浜小・中学校の音楽活動の支援に寄付する。いわば「コンサートを聴きに来た子どもたちから、被災地の子供たちへの「贈りもの」」。今年も第2回が開催され、小さな空間は、素敵な響きと温かな思いに満たされる。

趣旨に賛同する演奏家から公募した企画から選考されたプログラムで、2日間にわたって開かれる音楽祭。今回はまず、国際的に活躍するパーカッショニスト野尻小矢佳が、マリンバやアフリカの太鼓・ジャンベなど様々な楽器



野尻小矢佳



中村ゆかり



佐久間晃子

を使い、トークや映像と共に自作からクラシック、童謡などを届けるステージを2回。そして、共にバりに学んだヴァイオリンの中村ゆかりとピアノの佐久間晃子らが、クラシックの名旋律を選びすぐり、やはり映像を交えつつ披露する「世界の名曲コンサート」を2公演行う。

★8月23日(金)13:30/17:00、24日(土)13:30/17:00-sonorium ●発売中
 問 sonorium 03-6768-3000 <http://www.sonorium.jp>

「『被災地の皆様へ、小さなホールができること』として始まった企画。逆に、贈る子供たちから「優しさ」を受け取る子供たちから「ありがとう」をいただきました」と同ホール。今年も、たくさんの「優しさ」と「ありがとう」で溢れるに違いない。

文・笹田和人

Ticket マークのある公演は、「eふらあほ」からチケット購入できます(一部購入できない公演、チケット券種がございます)

100席の最上質演奏空間『sonorium』。

6mの高い天井、重厚な赤松の古材を敷き詰めた床、柔らかな光。空調をはじめとする全ての設備も演奏のために特別に設えられ最高のコンディションのスタインウェイD274が待っています。『ソノリウム』はシンプルでありながら、格調と温もりが息づく極上の音楽が舞い降りる美しい響きの演奏ホールとしてわずか100席の心に残る特別なコンサートの開催に国内はもとより、世界各地からの演奏家の方々をお迎えしています。

東日本大震災復興支援
 sonorium 主催『子供たちに贈る音楽祭 2013』8月23日(金)/8月24日(土)。
 (チケット好評発売中。ホームページお申込フォームからご予約いただけます)

- ◎リピーターご利用の方々に特別料金をご提供する無料会員システムMembers Special。
- ◎平日のリハーサル、コンサートに、平日特別割引料金を是非、ご利用ください。
- ◎開催4年目を迎えるsonorium 共催シリーズ2013『映像と音楽』は全5公演が終了。2014年度の参加作品は2013年3/1日～9/30日の期間、募集中です。
- ◎sonoriumでCDを録音された演奏家の方の、発売記念リサイタルを後援します。
 (上記についての詳細はホームページでご案内しております)



ソノリウム 🔍 検索 sonoriumは興行場法・消防法・建築基準法、全ての法的基準を満たす音楽ホールです。

意匠設計 青木淳 / 音響設計 永田音響設計 / ハンブルグスタインウェイ D274 常設
 〒168-0063 東京都杉並区和泉3-53-16 (京王井の頭線 永福町駅北口下車)
 TEL 03-6768-3000 FAX 03-6768-3083 URL <http://www.sonorium.jp>
 ① hall@sonorium.jp

東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

sonorium
 ソノリウム